

製品紹介

CLEAN ACE 700 シリーズ

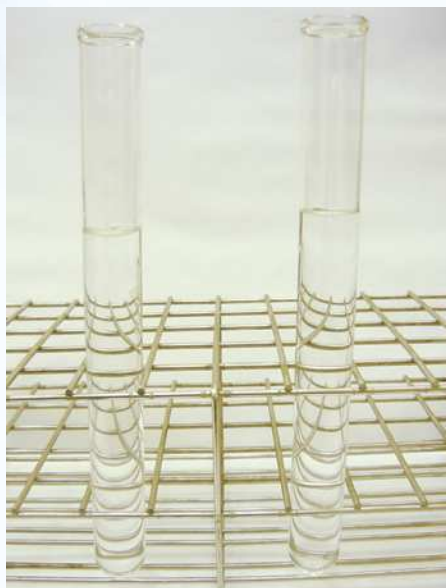
進化を遂げた新技術

CLEAN ACE 700 シリーズ

VOC 排出抑制技術の紹介

VOC 燃焼法では地球温暖化の原因となる CO₂ を発生させるので、あまり良い方法ではありません。

しかし、吸着法も大きな短所がありました。そこで改良技術が生まれました。歴史的に最も古く実績が多いのは、活性炭による固定床吸着です。活性炭を充填した複数の塔を切り替えながら有機溶剤を吸着し、水蒸気で脱着して有機溶剤を回収、再利用しています。しかしながら活性炭吸着法の最大の短所であるスチーム脱着による溶剤の回収は、他に排水処理、またはデカンタ設備を必要として、イニシャルコストとランニングコストに多大の難点があります。そこで、活性炭脱着技術の抱える短所をすべて解決した新しい溶剤ガス吸着法が生まれました。それは、新技術脱着法です。



回収液サンプル（酢酸エチル）

写真はコーベックス社製の VOC 対応型溶剤ガス回収装置ですが、新開発の脱着にスチームを使用しない脱着型とは多少形状と寸法が予告なく変わりますので、その都度ご確認ください。



溶剤吸着工程

ブローで吸引した VOC ガスは、吸着塔を通過するとき VOC ガスを選択吸着して清浄空気が排出されます。

溶剤脱着工程

吸着した VOC ガスを加熱窒素ガスやヒートパイプを共有し、脱着します。

溶剤回収工程

新開発技術で脱着した VOC ガスはコンデンサで冷却凝集して溶剤回収を行います。

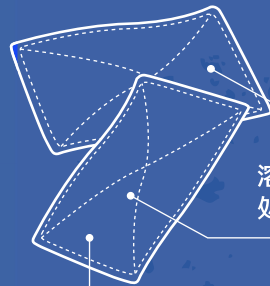
作業中に溶剤から発生するガスや匂いを処理し、作業能率を格段に向上させます。

また省エネルギーで環境保全やコスト削減にも考慮した設計になっています。

溶剤ガス回収脱臭装置については、別途お問い合わせください。

ウエス付着溶剤乾燥装置

環境循環型経済社会に移行するために、各種工場で排出される溶剤を含んだウエス・フィルターなどを効率良く、安全に処理する為に開発された装置です。



溶剤の染み付いたウエスを、床に置いて乾燥していませんか？

溶剤の染み付いたウエスの量と処分費の高さに困っていませんか？

溶剤のついたウエスを処分する際、安全性に心配を持っていませんか？

特長

- ▶ 装置にウエスを入れて後は運転ボタンを押すだけ
- ▶ 防爆仕様
- ▶ 消火器は標準装備
- ▶ タイマー管理・温度管理で安全性に優れています。



型 式： CLEAN-ACE700-70

電 源： AC200V

処 理 能 力： 40L / 回～70L / 回

乾 燥 時 間： 4時間（対象物により異なります）

排気処理量： 15m³ / min 以上

※排気口から溶剤ガスが出ます。出口には、排気ダクト処理をしてください。

印刷現場・半導体現場など各種製造工場が発生する溶剤の染み込んだウエスをこの装置に入れて乾燥すれば、ウエスやフィルターから溶剤を取り除くことができます。

毎年繰り替えされる廃棄物委託費用を有利にする為に 今すぐ検討してみませんか？

原単位

溶剤付着ウエス廃棄物委託費	90～60円/L	静電気防止剤	700円/L
産廃委託費	15～5円/L	稼動時間	8Hr/Hr
廃棄物処理量	40L/4時間	稼動日数	22日/月
電力費	20～30円/kw		

乾燥処理メリットについて

① ウエス付着溶剤廃棄物委託費

$$\begin{aligned} &= \text{1日あたり処理量} \times \text{稼動日数} \times \text{委託費} \\ &= (40\text{L/回} \times 2\text{回}) \times 22\text{日} \times 70\text{円/L} \\ &= \mathbf{123,200\text{円/月}} \end{aligned}$$

③ 電力費

$$\begin{aligned} &= \text{電力消費量} \times \text{稼動時間} \times \text{稼動日数} \times \text{電力単価} \\ &= 1\text{kw} \times 8\text{時間} \times 22\text{日} \times 25\text{円} \\ &= \mathbf{4,400\text{円/月}} \end{aligned}$$

② ウエス脱臭後の廃棄物委託費

$$\begin{aligned} &= \text{処理量} \times \text{稼動日数} \times \text{委託費} \\ &= (40\text{L/回} \times 2\text{回}) \times 22\text{日} \times 10\text{円/L} \\ &= \mathbf{17,600\text{円/月}} \end{aligned}$$

④ 静電気防止剤消耗費

$$\begin{aligned} &= \text{防止剤消費量} \times \text{稼動時間} \times \text{稼動日数} \times \text{単価} \\ &= 60\text{cc} \times 10-3 \times 8\text{時間} \times 22\text{日} \times 700 \\ &= \mathbf{7,392\text{円}} \end{aligned}$$

ウエス付着溶剤乾燥処理導入に基づく利益計算について

ウエス付着溶剤廃棄物委託費—（乾燥後のウエス廃棄委託費+電力費+静電気防止剤）

$$\begin{aligned} \text{① 月間利益} &= 123,200 - (17,600 + 4,400 + 7,392) \\ &= \mathbf{93,808\text{円/月}} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{② 年間導入利益} &= 93,808\text{円} \times 12\text{ヶ月} \\ &= \mathbf{1,125,696\text{円}} \end{aligned}$$

一年間に多大な収益をもたらす装置導入計画は、環境対策にもなります。
是非ご検討ください。 ※本文の数値については、規格値ではありませんので、ご了承願います。

CLEAN-ACE700-20

小型溶剤ガス処理装置

1944年アメリカのロサンゼルスで広大な農作物が枯れ、目を刺激するあらたな大気汚染が頻発するようになりました。その後、研究結果により自動車の排ガスや産業から排出される有機溶剤（VOC）と窒素酸化物が太陽光線の紫外線によって光化学反応を起こし、光化学オキシダントが原因であることが判明しました。その後、世界中でこの現象が広まり、日本国内でも、平成

16年5月に大気汚染防止法が改正され、平成18年4月1日から施行され、揮発性有機化合物（VOC）の排出規制が実施されました。

今般の法改正では、わが国の環境法体系で初めて、「法規制」と「自主的取組」の双方を適切に組み合わせて、効果的にVOCの排出を削減することとされています。



特長

- ▶ 室内設置型のコンパクトな装置です。
- ▶ 装置内に内蔵された脱臭剤で、溶剤ガス（VOC）を吸着処理して、清浄空気を排出します。
- ▶ 静電気対策もされており、消火器も標準装備です。

機器名称： グラビア排ガス処理装置
型式： CLEAN-ACE700-20
電源： AC200V
処理能力： 20m³/min

※排気口出口には排気ダクト処理をしてください。

小型溶剤ガス処理装置とは

環境循環型経済社会に移行するために、各種工場で排出される溶剤ガスを吸着処理により清浄空気を排出する装置です。

主な納入先

アイシン精機株式会社	新明和工業株式会社	日本パッケージング株式会社
青森宝栄工業株式会社	住友ゴム工業株式会社	パナソニックエレクトロニックデバイス株式会社
株式会社アーク	スリーボンド化成株式会社	パナソニック電工株式会社
旭硝子株式会社	株式会社ソフランウイズ	パナソニック電工北九州株式会社
アラコ株式会社	千住金属工業株式会社	阪急電鉄株式会社
アルプス電気株式会社	大和製罐株式会社	阪神電気鉄道株式会社
AGCエレクトロニクス株式会社	田中貴金属工業株式会社	日立協和工業株式会社
永大産業株式会社	タテヤマ静電株式会社	株式会社日立製作所
NTT株式会社	株式会社寺岡製作所	日立メディコ株式会社
SHO株式会社	電子化工株式会社	福助工業株式会社
オカモト株式会社	株式会社土肥富	株式会社フコク
金井重要工業株式会社	土居福助工業株式会社	富士電機システムズ株式会社
有限会社カナオカグラフィア	東栄化成株式会社	富士特殊紙業株式会社
川崎重工業株式会社	株式会社東海理化電機製作所	富士高分子株式会社
木戸紙業株式会社	東海ポリマー株式会社	フジモリプラケミカル株式会社
北九州松下電工株式会社	東罐興業株式会社	フセラシ株式会社
鬼怒川ゴム工業株式会社	東芝コンポーネンツ株式会社	古河電気工業株式会社
キヤノン化成株式会社	第一化学株式会社	北海製罐株式会社
キヤノンプレジジョン株式会社	ダイハツディーゼル機器株式会社	ポパール興業株式会社
長浜キヤノン株式会社	ダイニック株式会社	松下溶接システム株式会社
キヤノンコンポーネンツ株式会社	ダイヤモンド電機株式会社	株式会社丸エム製作所
キングインベスト株式会社	株式会社デンソー	マルウ接着株式会社
キングパーツ株式会社	東ソー株式会社	三重硝子工業株式会社
株式会社金陽社	東美化学工業株式会社	美鈴印刷紙工株式会社
株式会社クラベ	東プレ株式会社	三井金属鉱業株式会社
株式会社クレハ	東邦金属株式会社	三井造船株式会社
呉羽化学工業株式会社	東レ株式会社	三ツ星ベルト株式会社
京阪電気鉄道株式会社	東洋アルミニウム株式会社	三菱重工業株式会社
小島プレス工業株式会社	TCM株式会社	三菱鉛筆株式会社
光生アルミ北海道株式会社	トステム株式会社	三菱化学株式会社
コニカ株式会社	豊田自動車株式会社	三菱電機株式会社
コーンズドッドウエルコーティング株式会社	長尾プライ株式会社	明治ゴム化成株式会社
薩摩マツダ株式会社	中沼アートスクリーン株式会社	メタコート工業株式会社
三興電子株式会社	日産中部サービスセンター株式会社	矢崎部品株式会社
シーアイ化成株式会社	日産阪神サービスセンター株式会社	ヤマハ株式会社
シチズンセイミツ株式会社	株式会社日鐵マイクロメタル株式会社	ユニックス株式会社
シバタSESCO株式会社	日東電工株式会社	吉本工芸社株式会社
昭栄化学工業株式会社	日本カーバイド工業株式会社	吉原製油株式会社
シライ電子工業株式会社	日本特殊陶業株式会社	ヨネックス株式会社
株式会社シルバーロイ	日本トレクス株式会社	菱販包装システム株式会社
清水グラフィア印刷株式会社	日本精工株式会社	リンテック株式会社
伸興化成株式会社	日本電子株式会社	株式会社麗光
神鋼電機株式会社	ニチアス株式会社	(敬称略)
神東塗料株式会社	ニッタ株式会社	



溶剤再生・溶剤回収・廃溶剤のリサイクル・PRTR 排出量の削減・
リサイクル促進の為の産業廃棄物の削減へ貢献

KOBEX

コーベックス株式会社

URL <http://www.kobex.co.jp>

〒650-0047 神戸市中央区港島南町4丁目2番 12 電話：078-303-2501 FAX：078-303-2400